

第二十二回 三木市俳句まつり

◎作品大賞・三木市長賞

□一般の部

一五五 日を舐めてゐるばかりなり冬の蠅

神戸市 矢部 正俊

一般の部 ◎選者特選句賞

□朝妻 力賞

一三三 焼成の火のいきいきと狐鳴く 加東市 森 つる子

□小杉伸一 路賞

四 石も木も彫れば仏や涼新た 加東市 森 由香里

□島田 牙城賞

六〇 要らないと森君逃げて赤い羽根 郡上市 石田 賢吾

□竹中 宏賞

一八六 厄捨てて大勢の息空にあり 加東市 近澤 栄美子

□中岡 毅雄賞
三六 屈葬にほどよき穴や小鳥来る 神戸市 中 村 遥

□はのまだいすけ賞
三〇五 撃たれたる猪匂ふ北斗かな 神戸市 森 ちづる

□松本 幸平賞
一三〇 父母に遅れ手を打つ七五三 箕面市 浅 川 加代子

□森 ちづる賞
一九五 口丹波霧に円空仏溶けて 三木市 西 原 和 孝

□山口 昭男賞

一 石蹴つて少年冬を起しけり 加東市 森 由香里

一般の部

◎作品賞

□三木市教育長賞
三六 屈葬にほどよき穴や小鳥来る 神戸市 中 村 遥

□三木市議会議長賞
一九八 いろいろな神ふところに山眠る 神戸市 岡 野 多江子

□吉川町文化協会長賞
二五二 太白のかがやきへ柿吊しけり 神戸市 矢 部 正 俊

□吉川町公民館長賞
一 石蹴つて少年冬を起しけり 加東市 森 由香里

□JAみのり賞
八八 樹木医の叩く木の音冬に入る 三田市 山 口 昭 子

□神戸新聞社賞
一七二 枯れ初むる菊人形の袂より 高松市 涼 野 海 音

小・中・高校生の部

◎作品賞

□三木市教育長賞

七六三 どんぐりをひろったときにむしがでた 緑が丘東小4 天羽 優生夏

□三木市議会議長賞

一四七五 オリオン座見つけたときにでたくしやみ 三木中1 吉住 萌花

□吉川町文化協会長賞

一〇〇 ホタルさん限界こえて輝こう 三樹小6 藤原 直輝

□吉川町公民館長賞

四六六 カマキリが卵を作りはじめたぞ 別所小4 伏見 悠希

□JAみのり賞

七八八 はかまいりしらない人にもこんにちは 緑が丘東小4 南 彩菜

□神戸新聞社賞

九八〇 焼き芋の車走れば人走る 自由が丘小5 橋本 悠良